

平成25（2013）年3月8日

報道関係各位

株式会社メックecoライフ
三菱地所株式会社
三菱地所レジデンス株式会社
独立行政法人都市再生機構

**三菱地所グループの(株)メックecoライフによる
UR賃貸住宅の屋上スペースを活用した太陽光発電事業の展開について**
～ニュータウン小山田桜台（東京都町田市）～

株式会社メックecoライフは、UR賃貸住宅「ニュータウン小山田桜台団地」（東京都町田市）において、賃貸住宅25棟の屋上を活用した太陽光発電事業（「URパワー」）に取り組みます。

UR都市機構（独立行政法人都市再生機構）では、再生可能エネルギーの普及及び電力供給の拡大に寄与することを目的に、UR賃貸住宅の屋上スペースを太陽光発電事業者に賃貸する「URパワー」の事業者公募を昨年12月に実施いたしました。本案件の第1号事案として、メックecoライフが選定されました。

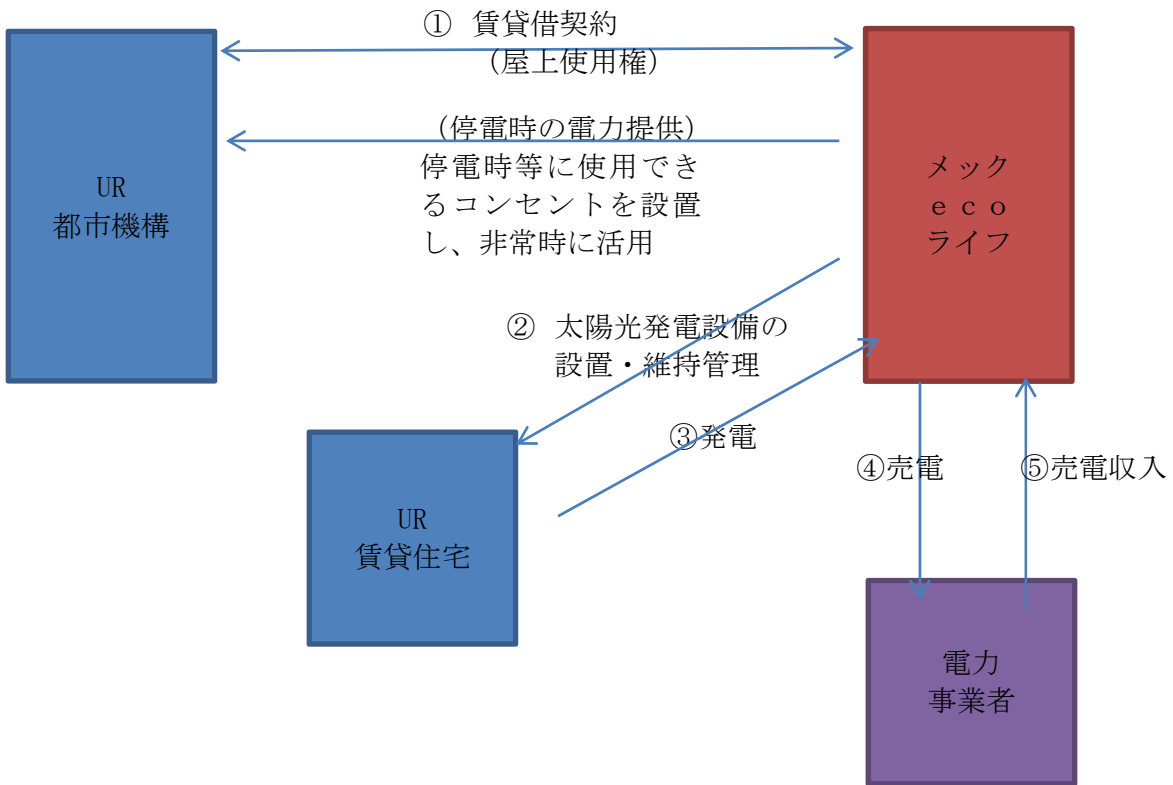
メックecoライフは、三菱地所グループの住宅事業における環境への取り組みを推進する企業で、これまで三菱地所レジデンスの供給する新築分譲マンション「ザ・パークハウス」シリーズにおいて、高圧一括受電と太陽光発電を組み合わせた独自のシステム「soleco（ソレッコ）」を25棟展開するなどの実績を持ち、集合住宅における再生可能エネルギー導入の先駆的な役割を果たしてきました。

今回の計画は、メックecoライフがUR賃貸住宅の屋上を賃借し太陽光発電パネルを設置、発電した電力を政府が進める再生エネルギー固定価格買取制度（FIT）を活用し、東京電力宛に売電する事業です。東京都町田市のUR賃貸住宅「ニュータウン小山田桜台」25棟の屋上約8,200㎡に太陽光発電パネル（最大出力880kw）を設置し、これにより、温室効果ガスをCO₂換算で年間約500t削減することが見込まれます。

本案件は、日本における、既存集合住宅の屋上を活用した太陽光発電事業の事例としては、これまでで最大級の事例となり、また、URの既存賃貸住宅においては初となります。

なお、UR都市機構では、今後約1,500棟延べ面積約23haの屋上スペースについて、順次太陽光発電事業者を公募する計画としており、メックecoライフは、今後も、UR賃貸住宅の屋上における太陽光発電事業に応募・参画していくことで、再生可能エネルギーのより一層の普及拡大に貢献して参ります。

■事業概念図



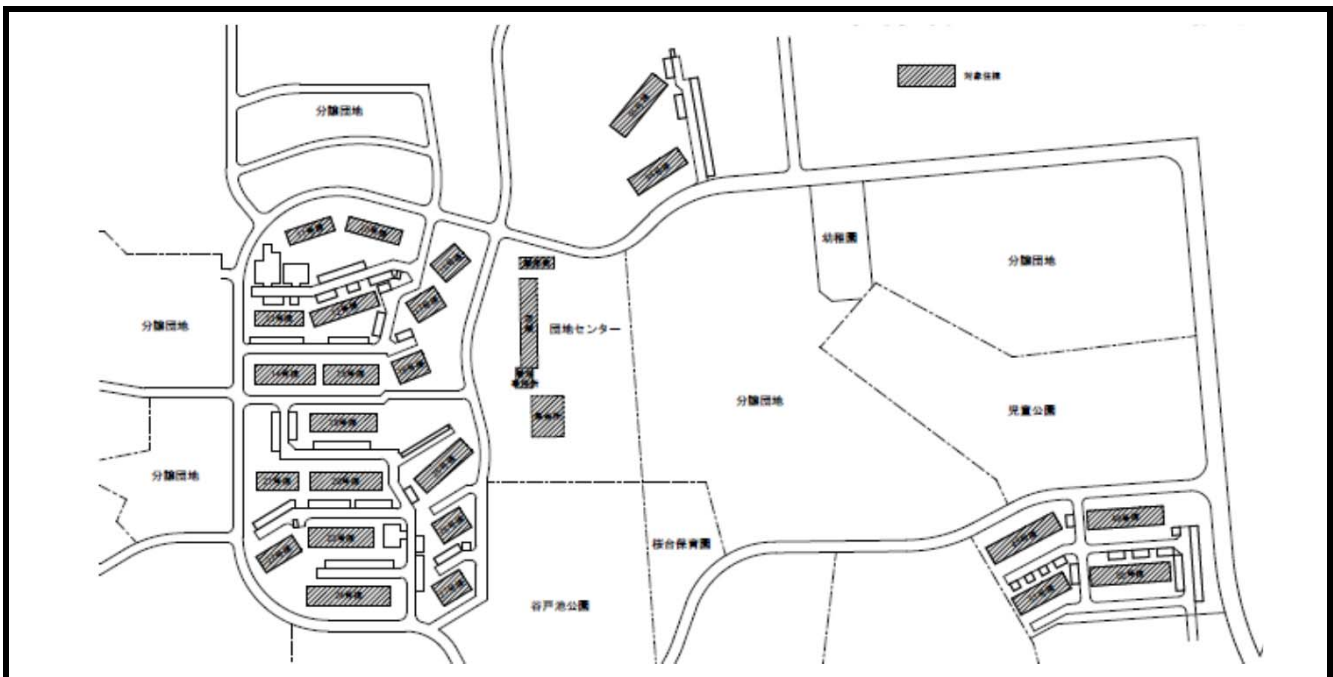
ニュータウン小山田桜台 太陽光発電事業概要

事業概要	所在地	東京都町田市小山田桜台2-4 ほか
	交通状況	小田急小田原線、JR横浜線「町田」駅からバス28分 徒歩1分 JR横浜線「淵野辺」駅からバス10分 徒歩2分
	管理開始	昭和59年3月
	管理戸数	487戸
	対象	賃貸住宅の屋上部分(住宅棟 24棟・施設棟 1棟)
	面積	合計 約8,200㎡(太陽光発電設備設置可能面積)
	発電容量	約880KW
	想定売電単価	42円/kwh
	事業期間	平成26年1月から20年間
	スケジュール	平成25年秋 工事開始 平成26年1月 売電開始予定

■周辺案内図



■住棟配置図



■ 団地写真



(参考)

■「URパワー」概要

(1) 概要

- ・UR都市機構は、今後15年間、賃貸住宅の屋根断熱防水改修工事の機会に併せて、順次、屋上スペースを賃貸する太陽光発電事業者を公募。
- ・太陽光発電事業者は、屋上スペースに太陽光パネルを設置し発電。再生エネルギーの固定価格買取制度を活用し、発電した電力を電力事業者に売電。
- ・自立運転コンセントを設置することで、大規模災害時等の停電時には、UR賃貸住宅居住者等の非常電源として活用。

(2) 効果(目標)

- ・全棟(約1,500棟)に設置した際の発電規模は約35MW(約7,200世帯分の年間消費電力に相当)を想定。
- ・削減されるCO₂排出量は年間約18,800トン(約5,300haの森林が1年間に吸収するCO₂に相当)を想定。

※共に2028年(平成40年)を想定